

長い歴史を物語るレトロな建物。店内には山の本もたくさん



山頂にある神社からの眺望

ねぎし・まり アウトドア系のフリーライター。1961年、神戸市須磨区生まれ。六甲山を活動拠点とし、六甲山大学広報専門委員。著書に「六甲山シーズンガイド〜秋・冬」など。

# 六甲山大学

ROKKO-SAN DAIGAKU

## 鉄鍋で焼く本格ギョーザ

2ルートあり、気軽に登れる山として親しまれている。なぜか、あちこちでネコの姿を見かける。高取山が面白いのは、茶屋が4軒もあること。それぞれに個性的な店ぞろい。「ちよっとお茶を飲み」と山へ登る人も少なくない。手始めに、4軒の中で最も山頂に近い位置に、ギョーザがいただける「月見茶屋」を紹介する。



話し好きの明るい人柄で、慕うファンも多い川本眞智子さん

張つて登ろう、と決意させる逸品なのである。他のメニューとして、おでんやうどんなどもある。レトロな雰囲気の店内は広く、登山グループなどが時折宴会にも使うそうだ。気候のいい時期は、外の席も心地よい。

営業時間は午前6〜11時(土・日祝日は午後2時ごろまで)。火曜定休。天候によって休業や時間変更あり。

六甲山にまつわる自然、環境、文学、食などの多彩な催しを大学のカリキュラムに見立てて情報発信する「六甲山大学」。そのプログラムの紹介や、山の旬の情報を通して、六甲山の魅力に迫ります。(毎月第2火曜日に掲載)

# 青空主義

兵庫おでかけ情報

- 火 Tue イベント
- 水 Wed グルメ
- 木 Thu レジャー
- 金 Fri アート
- 土 Sat エンタメ

情報のご提供は FAX 078-360-5512 E-mail aozora@kobe-np.co.jp

## 根岸真理が案内 山の四季便り

六甲山に多く点在する「茶屋」を紹介するシリーズ。今年6月に紹介した大師道「燈籠茶屋」に続く3回目は、手作りギョーザが名物という異色の「月見茶屋」(神戸市長田区)を取り上げる。同市内の板宿も西代、妙法寺などから登れる絶景の山「高取山」の中腹にある。

## 高取山の月見茶屋

標高300m 気軽に登れる



高取山のおちこちで、ネコの姿がよく見かけられる

も、街中で中華料理店を営んでいた夫と共に店を引き継いだ。

当時から人気メニューであるギョーザをこどもも提供し、知る人ぞ知る名物となっている。使い込まれた大きな鉄鍋で焼く上は、具がたっぷり詰まっています。食べ応え満点。合いびき肉とニラやキャベツの比率、そして秘伝の調味料が味の決め手だそう。

## 山小屋

講座を担当する福本市好さんは、園内の植物を知り尽くしている



神戸市立森林植物園(神戸市北区)の自然観察講座が14日、同園である。名物職員による定例講座の秋編で、「秋草と秋めくり」の音に誘われて花めぐりをテーマに季節の見どころを紹介する。午前10時半〜午後0時半、無料、事前申し込み制(ホームページ参照)。また、森のクラフト教室「秋を使った工作も同園で開催。秋の小枝を使って、壁掛けやほうき、ミニ鉛筆などを作る。午前10時半〜午後3時、森林展示館前広場で随時受け付け。無料。予約不要。いずれも入園料・駐車料は別途。同植物園078・591・0253

名物職員と秋の自然観察 14日、森林植物園(神戸市立森林植物園(神戸市北区)の自然観察講座が14日、同園である。名物職員による定例講座の秋編で、「秋草と秋めくり」の音に誘われて花めぐりをテーマに季節の見どころを紹介する。午前10時半〜午後0時半、無料、事前申し込み制(ホームページ参照)。また、森のクラフト教室「秋を使った工作も同園で開催。秋の小枝を使って、壁掛けやほうき、ミニ鉛筆などを作る。午前10時半〜午後3時、森林展示館前広場で随時受け付け。無料。予約不要。いずれも入園料・駐車料は別途。同植物園078・591・0253

## ◆オルゴールシアター

「宇野亞喜良のシンデレラ」 9月13日〜11月24日10時半〜16時半の毎時30分から各回約15分間(10月18〜20、22、25〜27日、11月1〜24日は時間が変更される)、六甲オルゴールミュージアム(六甲ヶ

どこかなつかしい童話の世界を楽しめる=写真はイメージ。期間中、シュトラウス・カフェではコラボメニューもある。無料(別途入園料1030円、4歳〜小学生510円。10月1日からは1050円、4歳〜小学生530円)。六甲オルゴールミュージアム078・891・1284

「森と会話する」ことを目的に、午前中はアカバグループの見掛綾子さんのレクチャーを受けながら、参加者全員で歌ってハモる楽しさを体験。昼食後は摩耶自然観察園に移動。森の中で、森と語り合うように歌うことで自然への理解を深める。雁瀬由香さん(ピアノ)、瀬戸口佳代さん(歌)も参加する。弁当、飲み物持参。1000円、小学生以下500円。先着30人。ファクス(078・303・1218)かメール(na kanos@gaia.eonet.ne.jp)で申し込む。バラに囲まれた芝生の広場で、hataoさん(ケルト笛)とnamiさん(アイルリッシュハーブ)による演奏を楽しむ。無料(別途入園料620円、4歳〜小学生310円)。六甲山カントリーハウス078・891・0366

名、電話番号、年齢、性別を明記しメール(mintsalon@kobe-np.co.jp)かファクス(078・360・5514)で六甲山大学事務局ミントサロン係へ申し込む。同事務局ミントサロン係(神戸新聞地域創造内)078・362・2983

ko\_gb@lion.ocn.ne.jp)かファクス(06・4390・5601)で、20日までに申し込む。荒天時は29日に順延。森の世話人活動支援事務局06・4390・5104(月〜金9時15分〜17時)080・3815・1891

オリウム)とネリネ(ダイヤモンドリリー) = 写真 = を展示する。苗の販売も。入園料700円、4歳〜小学生350円。同園078・891・1247



## サステナブルな社会貢献のために。

## 大和ハウスグループのCSR活動

「共に創る。共に生きる。」は大和ハウスグループの基本姿勢。お客様とともに新たな価値創造に挑戦し、社会と共に生きたいと願う私たちの未来を切り拓く道しるべともなっています。当社グループでは、地域レベルの社会貢献活動を「地域共生活動」と位置づけ、地域とのかかわりを大切にし、地域の方々との対話を通じて、ニーズや課題を把握し、持続可能な地域社会発展のための活動に取り組んでいます。2018年度の地域共生活動の件数は3356件あり、社会的課題を解決するため、自治体や地域住民との対話を重視しながら積極的な活動を実施してきました。関西エリアでは六甲山において、2008年より「六甲山 和の森(なごみのもり)保全活動」として、国土交通省の整備事業に参加し、六甲山一連を樹林帯として守り育てるとともに、緑豊かな都市環境や景観維持に努めています。また、奈良県吉野山の桜の保全活動を2008年より毎年継続して実施しており、2013年からはチャリティコンサート「Daiwa Sakura Aidコンサート」を開催、収益や募金を桜の保全に活用しています。街なかでは、建設中の工事現場を覆っている仮囲いシート等に子ども達が絵を描く「工事現場に絵を描こう!プロジェクト」を行っており、地域の皆さまに子どもたちの作品を発表する場を提供し、教育支援の機会を創出しています。今後も大和ハウスグループでは地域とのコミュニケーションを図りながら、サステナブルな社会の実現のために活動を続けていきます。

成長した樹に樹名板を取り付ける様子